

1-化学品及び会社情報

化学品の名称

混合物の特定:

商号: RE-CON ZERO EVO comp. A

企業コード: 9007555

当該化学品の推奨用途および使用の制限

推奨用途: コンクリート用混和剤

推奨されない使用: 利用できるデータなし。

供給者の会社名称, 住所及び電話番号

会社: MAPEI S.p.A. - Via Cafiero, 22 - 20158 Milano

Tel: +39-02-376731

Fax: +39-02-37673.214

責任者: sicurezza@mapei.it

緊急連絡電話番号

Poison Centre - Ospedale di Niguarda - Milan - Tel. +39/02/66101029

MAPEI S.p.A. - Tel. +(39)02376731 - (office hours)

2-危険有害性の要約

化学品のGHS 分類

0 当該製品はGHS(改訂第7版)において危険と分類されていない。

物理化学的、人体の健康および環境への悪影響:

その他の危険有害性なし

GHS ラベル要素

当該製品はGHS(改訂第7版)において危険と分類されていない。

GHS 分類に関係しない又はGHS で扱われない他の危険有害性

その他の危険有害性なし

3-組成及び成分情報

物質

データなし

混合物

GHSおよび関連する分類において定義される危険有害成分:

なし

4-応急措置

応急措置の説明

皮膚に付着した場合:

十分な水と石鹸で洗うこと。

眼に入った場合:

直ちに水で洗い流すこと。

摂取した場合:

吐き出させずに、製品のMSDSおよび危険有害性ラベルを見せて医師等による治療を受けること。

吸入した場合:

新鮮な空気のある場所に移動させ、温かくして休ませること。

急性及び遅発性の最も重要な症状と影響

データなし

直ちに医師等による治療および特別な治療を必要とする兆候

処置: データなし

5-火災時の措置

消火剤

適した消火剤:

水。
二酸化炭素(CO2)。

適さない消火剤:

特になし。

当該化学品により引き起こされる特別な危険有害性

爆発時および燃焼時に発生するガスを吸入しないこと。

燃焼により大量の煙が生じる。

危険有害燃焼生成物: データなし

爆発性: データなし

酸化性: データなし

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

適切な呼吸装置を使用すること。

消火に使用した汚染は別途回収すること。これを排水管に流してはならない。

安全に行うことができる場合には、損傷していない容器を差し迫った危険区域から運び出すこと。

6-漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時の手順

保護具を着用すること。

安全な場所に人々を移動させること。

ポイント7、8に記載の保護措置を参照のこと。

環境面での注意事項

土壌/下層土に浸透しないようにすること。地表水または排水に進入しないようにすること。

製品が混入した洗浄水は保持し、処分すること。

ガスの漏出または水路、土壌や排水溝に進入した場合には、管轄当局に通知すること。

吸い上げに適した材料: 吸収用材料、有機物、砂

封じ込めと清掃の方法および材料

吸い上げに適した材料: 吸収用材料、有機物、砂

充分な水で洗うこと。

7-取扱い及び保管上の注意

安全な取り扱いのための特別な注意事項

皮膚および眼への接触を避け、蒸気およびミストの吸入を避けること。

作業中は飲食しないこと。

推奨される保護具についてはセクション8も併せて参照すること。

あらゆる禁忌を含む安全な保管のための条件

禁忌物質:

特になし。

保管場所に関する注意:

十分な換気をした場所。

8-ばく露防止及び保護措置

管理濃度・許容濃度

データがありません

適切な技術的措置: データなし

人体の保護措置

眼の保護:

通常の使用においては必要なし。いずれの場合も、良き作業慣行に従って取り扱うこと。

皮膚の保護:

通常の使用においては特別な使用上の注意なし。

手の保護:

通常の使用においては必要なし。

呼吸保護措置:

データなし

9-物理的及び化学的性質

色: 白い

外観お: パウダー

匂い: 無臭

臭気限界: データなし

pH: 8.00

凝固点/融点: 150 °C (302 °F)
初留点および沸点範囲: データなし
引火点: データなし
蒸発速度: データなし
固体/気体の可燃性・引火性: データなし
引火上限/下限またはばく露限界: データなし
蒸気圧: データなし
蒸気密度: データなし
相対密度: データなし
水への溶解度: データなし
油への溶解度: データなし
分配係数(n-オクタノール/水): データなし
自然発火点: データなし
分解温度: データなし
粘度: データなし

10-安定性及び反応性

反応性

通常の条件下において安定

化学的安定性

利用できるデータなし。

危険有害な反応の可能性

なし。

避けるべき条件

通常の条件下において安定。

禁忌物質

特になし。

危険有害分解生成物

なし。

11-有害性情報

有害な作用に関する情報

当該混合物の有害性情報

RE-CON ZERO EVO comp. a) 急性毒性
A LD50 経口 ラット > 5000 mg/kg

LD50 皮膚 ラット > 5000 mg/kg

If not differently specified, the information required in the regulation and listed below must be considered as N.A.

- a) 急性毒性
- b) 皮膚腐食性/刺激性
- c) 眼の重篤な損傷/刺激
- d) 呼吸器または皮膚の感作
- e) 生殖細胞変異原性
- f) 発がん性
- g) 生殖毒性
- h) STOT - 単回ばく露
毒の発生動態、代謝、および細胞分裂
に関する情報
- i) STOT - 反復ばく露
- j) 吸引の危険性

12-環境影響情報

生態毒性

良き作業慣行を採用し、当該製品を環境中へ放出しないようにすること。

生態毒性情報:

製品の環境毒性の特性のリスト

成分 **生態毒性情報**

永続性および生分解性

データなし

生物蓄積可能性

データなし

土壤中の移動性

データなし

その他の悪影響

環境に対する危険有害性を有する成分は認められなかった。

13－廃棄上の注意**処分の方法**

廃棄物の発生は可能な限り回避または最小化する必要があります。可能であれば回復します。

処分方法：

この製品、ソリューション、パッケージ、および副産物の廃棄は、常に、環境保護および廃棄物処理法の要件、および地方自治体の要件に準拠する必要があります。

認可された廃棄物処理業者を通じて、余剰製品およびリサイクル不可能な製品を処分してください。

廃棄物を下水道に捨てないでください。

きれいな廃棄物パッケージは、可能な場合はリサイクルし、当局の許可を得てください。

廃棄上の注意：

排水溝や水路に入らないようにしてください。

連邦、州、および地域の該当するすべての規制に従って製品を廃棄してください。

この製品が他の廃棄物と混合されている場合、元の廃棄物製品コードは適用されなくなり、適切なコードを割り当てる必要があります。

製品で汚染された容器は、地域または国の法規定に従って廃棄してください。詳細については、地元の廃棄物局にお問い合わせください。

特別な注意：

この材料とその容器は安全な方法で廃棄する必要があります。未処理の空の容器を取り扱う際には注意が必要です。

こぼれた物質や流出水の拡散、および土壌、水路、排水溝、下水道との接触を避けます。

空の容器またはライナーには、製品の残留物が残っている場合があります。空のコンテナを再利用しないでください。

14－輸送上の注意

輸送関連規則の中で危険と分類されていない。

国連番号

データなし

国連正式輸送品目名

データなし

輸送における危険有害性クラス

データなし

包装等級**道路・鉄道 (ADR-RID)：**

データなし

ADR -危険有害性特定番号： NA

大気 (IATA)：

データなし

海 (IMDG)：

データなし

環境に対する危険有害性

海洋汚染物質： いいえ

環境汚染物質： データなし

特別な注意事項

データなし

バルクで輸送すること (MARPOL 73/78 附属書II およびIBCコードに準拠)

データなし

15－適用法令

当該製品を対象とした安全性、健康および環境に関する規則

この安全性データシートは、JIS Z 7253:2019に従って作成されました

16—その他の情報

この文書は、適切な訓練を受けた有資格者により作成された。

主要な書誌的出典:

ECDIN - EC環境化学物質データベース - 共同研究センター、欧州委員会

「SAX's DANGEROUS PROPERTIES OF INDUSTRIAL MATERIALS」-第8版- Van Nostrand Reinolds社

この他の参考文献を挿入する

ここに含まれる情報は、上記の日付における我々の知識に基づいている。それは単に示された製品について述べたもので、特定の品質についての保証を構成するものではない。

この情報が、意図された特定の使用に関して適切かつ完全であるかどうかを確認することは、ユーザの義務である。

このMSDSは、これに先立ち発表されたあらゆる情報を取消し、かつこれに取ってかわるものである。

当該安全性データシートで使用している略語と頭字語の凡例:

ADR: 道路での危険物の国際輸送に関する欧州協定。

RID: 鉄道での危険物の国際輸送に関する欧州協定。

IMDG: 危険物のための国際海事コード。

IATA: 国際航空運送協会。

IATA-DGR: 「国際航空運送協会」(IATA) による危険物規制。

ICAO: 国際民間航空機関。

ICAO-TI: 「国際民間航空機関」(ICAO) による技術的指導。

GHS: 化学品の分類および表示に関する世界調和システム。

CLP: 分類、表示、包装。

EINECS: 欧州既存商業化学物質インベントリ。

INCI: 化粧品成分の国際命名法。

CAS: 化学情報検索サービス(アメリカ化学会の一部門)。

GefStoffVO: 危険有害物質に関する規則、ドイツ。

LC50: 致死濃度、試験集団の50%。

LD50: 致死量、試験集団の50%。

DNEL: 得られた無影響レベル。

PNEC: 予測無影響濃度。

TLV: 限界値。

TWATLV: 平均8時間日時間加重のための限界値。(ACGIH基準)。

STEL: 短期ばく露限界。

STOT: 特定標的臓器毒性。

WGK: ドイツ水危険有害性分類。

KSt: 爆発係数。

1-化学品及び会社情報

化学品の名称

混合物の特定:

商号: RE-CON ZERO EVO comp. B

企業コード: 9007556

CAS番号: 11138-49-1

EC番号: 234-391-6

当該化学品の推奨用途および使用の制限

推奨用途: セメントモルタルの硬化促進剤

推奨されない使用: 利用できるデータなし。

供給者の会社名称, 住所及び電話番号

会社: MAPEI S.p.A. - Via Cafiero, 22 - 20158 Milano

Tel: +39-02-376731

Fax: +39-02-37673.214

責任者: sicurezza@mapei.it

緊急連絡電話番号

Poison Centre - Ospedale di Niguarda - Milan - Tel. +39/02/66101029

MAPEI S.p.A. - Tel. +(39)02376731 - (office hours)

2-危険有害性の要約

化学品のGHS 分類

Met. Corr. 1	金属腐食のおそれ。
Skin Corr. 1A	重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷。
Eye Dam. 1	重篤な目の損傷。

物理化学的、人体の健康および環境への悪影響:

その他の危険有害性なし

GHS ラベル要素

危険図表. 注意喚起語



危険

危険有害性情報

H290	金属腐食のおそれ。
H314	重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷。

注意書き

P234	他の容器に移し替えないこと。
P260	粉塵またはミストを吸い込まないこと。
P264	取扱い後はよく手洗うこと。
P280	保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P301+P330+P331	飲み込んだ場合:口をすすぐ こと。無理に吐かせない こと。
P303+P361+P353	皮膚(又は髪)に付着した場合:汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。皮膚を流水【又はシャワー】で洗うこと。
P304+P340	吸入してしまった場合:人を外に出し、外気を吸い呼吸を楽に保てるようにしてください。
P305+P351+P338	眼に入った場合:水で数分間 注意深く洗うこと。次にコン タクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続ける こと。
P310	直ちに毒物相談センターまたは医師等に連絡すること。
P321	特別な処置が必要である(本ラベルの補足的指示を参照)。
P363	汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
P390	物的被害を防止するためにも流出したものを吸収する こと。
P406	耐腐食性の容器に保管すること。
P501	適用される規則に従って内容物/容器の廃棄を行うこと。

GHS 分類に関係しない又はGHS で扱われない他の危険有害性

その他の危険有害性なし

3 組成及び成分情報

物質

データなし

混合物

GHSおよび関連する分類において定義される危険有害成分:

量	名前	特定番号	分類	登録番号
≥75 - <100 %	sodium aluminate	CAS:11138-49-1 EC:234-391-6	Met. Corr. 1, H290; Skin Corr. 1A, H314	01-2119516051-57-xxxx

4 応急措置

応急措置の説明

皮膚に付着した場合:

- 製品が付着した衣類は直ちにすべて脱ぐこと。
- 直ちに医師等による治療を受けること。
- 製品の付着した衣類を直に取り除き、安全に処分すること。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに石鹼と十分な水を用いて洗い流すこと。

眼に入った場合:

- 眼に入った際には、まぶたを開いたまま十分な時間をかけて眼を水で洗い、その後すぐに眼科医に相談すること。
- 損傷していない方の眼を保護すること。

摂取した場合:

- 吐き出させずに、製品のMSDSおよび危険有害性ラベルを見せて医師等による治療を受けること。

吸入した場合:

- 新鮮な空気のある場所に移動させ、温かくして休ませること。

急性及び遅発性の最も重要な症状と影響

眼の刺激

眼の損傷

皮膚の刺激

紅斑

直ちに医師等による治療および特別な治療を必要とする兆候

気分が悪くなった場合は、直ちに医師等相談すること(その際、可能であれば使用上の注意または安全性データシートを見せること)。

処置: データなし

5 火災時の措置

消火剤

適した消火剤:

- 水。
- 二酸化炭素(CO2)。

適さない消火剤:

- 特になし。

当該化学品により引き起こされる特別な危険有害性

爆発時および燃焼時に発生するガスを吸入しないこと。

燃焼により大量の煙が生じる。

危険有害燃焼生成物: データなし

爆発性: ==

酸化性: データなし

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

- 適切な呼吸装置を使用すること。
- 消火に使用した汚染は別途回収すること。これを排水管に流してはならない。
- 安全に行うことができる場合には、損傷していない容器を差し迫った危険区域から運び出すこと。

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時の手順

- 保護具を着用すること。
- 安全な場所に人々を移動させること。
- ポイント7、8に記載の保護措置を参照のこと。

環境面での注意事項

土壌/下層土に浸透しないようにすること。地表水または排水に進入しないようにすること。
製品が混入した洗浄水は保持し、処分すること。
ガスの漏出または水路、土壌や排水溝に進入した場合には、管轄当局に通知すること。
吸い上げに適した材料: 吸収用材料、有機物、砂

封じ込めと清掃の方法および材料

吸い上げに適した材料: 吸収用材料、有機物、砂
充分な水で洗うこと。

7- 取扱い及び保管上の注意

安全な取り扱いのための特別な注意事項

皮膚および眼への接触を避け、蒸気およびミストの吸入を避けること。
空になった容器を洗浄しないまま使用しないこと。
移しかえの作業を行う前に、容器にいかなる禁忌物質も残留していないことを確認すること。
飲食するエリアに入る際には、製品が付着した衣類を着替えること。
作業中は飲食しないこと。
推奨される保護具についてはセクション8も併せて参照すること。

あらゆる禁忌を含む安全な保管のための条件

他の容器に製品を注がないこと。他の容器に移しかえないこと。

禁忌物質:

特になし。

保管場所に関する注意:

十分な換気をした場所。

8- ばく露防止及び保護措置

管理濃度・許容濃度

予測無影響濃度(PNEC)の値

成分	CAS-番号。	PNEC限界値	ばく露経路	ばく露頻度	備考
sodium aluminate	11138-49-1	14 mg/l	Fresh Water		
		1.4 mg/l	Marine water		
		4.3 mg/l	Intermittent release		
		10 mg/l	Microorganisms in sewage treatments		

適切な技術的措置: データなし

人体の保護措置

眼の保護:

密着度の高い安全ゴーグルを使用し、コンタクトレンズは使用しないこと。

皮膚の保護:

皮膚を完全に保護する衣類を着用すること。例: 綿、ゴム、PVC、またはViton。

手の保護:

完全な保護が可能な保護手袋を使用すること(例: P.V.C.、ネオプレンゴム)。

呼吸保護措置:

適切な呼吸保護具を使用すること。

9- 物理的及び化学的性質

色: 白い

外観お: パウダー

匂い: 無臭

臭気限界: データなし

pH: 12.00

凝固点/融点: 1700 °C (3092 °F)

初留点および沸点範囲: データなし

引火点: データなし

蒸発速度: データなし

固体/気体の可燃性・引火性: データなし

引火上限/下限またはばく露限界: データなし

蒸気圧: データなし

蒸気密度: データなし

相対密度: データなし

水への溶解度： 溶ける
油への溶解度： 不溶
分配係数(n-オクタノール/水)： データなし
自然発火点： データなし
分解温度： データなし
粘度： データなし

10－安定性及び反応性

反応性

通常の条件下において安定

化学的安定性

利用できるデータなし。

危険有害な反応の可能性

なし。

避けるべき条件

通常の条件下において安定。

禁忌物質

特になし。

危険有害分解生成物

11－有害性情報

有害な作用に関する情報

本製品の毒性資料： データがありません

12－環境影響情報

生態毒性

良き作業慣行を採用し、当該製品を環境中へ放出しないようにすること。

生態毒性情報：

製品の環境毒性の特性のリスト

成分	生態毒性情報
RE-CON ZERO EVO comp. B	a)水生急性毒性： LC50 魚 = 111 mg/L 96

永続性および生分解性

データなし

生物蓄積可能性

データなし

土壤中の移動性

データなし

その他の悪影響

環境に対する危険有害性を有する成分は認められなかった。

13－廃棄上の注意

処分の方法

廃棄物の発生は可能な限り回避または最小化する必要があります。可能であれば回復します。

処分方法：

この製品、ソリューション、パッケージ、および副産物の廃棄は、常に、環境保護および廃棄物処理法の要件、および地方自治体の要件に準拠する必要があります。

認可された廃棄物処理業者を通じて、余剰製品およびリサイクル不可能な製品を処分してください。

廃棄物を下水道に捨てないでください。

廃棄上の注意：

排水溝や水路に入らないようにしてください。

連邦、州、および地域の該当するすべての規制に従って製品を廃棄してください。

この製品が他の廃棄物と混合されている場合、元の廃棄物製品コードは適用されなくなり、適切なコードを割り当てる必要があります。

製品で汚染された容器は、地域または国の法規定に従って廃棄してください。詳細については、地元の廃棄物局にお問い合わせください。

特別な注意：

この材料とその容器は安全な方法で廃棄する必要があります。未処理の空の容器を取り扱う際には注意が必要です。

こぼれた物質や流出水の拡散、および土壌、水路、排水溝、下水道との接触を避けます。

空の容器またはライナーには、製品の残留物が残っている場合があります。空のコンテナを再利用しないでください。

14－輸送上の注意

国連番号

2812

国連正式輸送品目名

ADR-輸送品目名: SODIUM ALUMINATE, SOLID
IATA-専門的名称.: SODIUM ALUMINATE, SOLID
IMDG-専門的名称: SODIUM ALUMINATE, SOLID

輸送における危険有害性クラス

ADR-分類: 8
IATA-分類: 8
IMDG-分類: 8

包装等級

道路・鉄道 (ADR-RID):

ADR-ラベル: -

ADR-包装等級: EXEMPTED
ADR -危険有害性特定番号: NA
ADR トンネル規制コード: -

大気(IATA):

IATA-旅客機: 860
IATA-貨物航空機: 864
IATA-表示: 8
IATA-包装等級: III
IATA-副次的危険性: -
IATA-Erg: 8L
IATA-特別規定: A803

海(IMDG):

IMDG-包装等級: -
IMDG-積載コード: -
IMDG-積載注記: -
IMDG-副次的危険性: -
IMDG-特別規定: 960
IMDG-ページ: N/A
IMDG-ラベル: N/A
IMDG-EMS: -
IMDG-MFAG: N/A

環境に対する危険有害性

海洋汚染物質: いいえ
環境汚染物質: データなし

特別な注意事項

データなし

バルクで輸送すること(MARPOL 73/78 附属書II およびIBCコードに準拠)

データなし

15－適用法令

当該製品を対象とした安全性、健康および環境に関する規則

この安全性データシートは、JIS Z 7253:2019に従って作成されました

MAL-kode: NA

Produktregisteret Norge: NA

16－その他の情報

コード	説明
H290	金属腐食のおそれ。
H314	重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。
H318	重篤な眼の損傷。

この文書は、適切な訓練を受けた有資格者により作成された。

主要な書誌的出典：

ECDIN - EC環境化学物質データベース - 共同研究センター、欧州委員会

「SAX's DANGEROUS PROPERTIES OF INDUSTRIAL MATERIALS」-第8版- Van Nostrand Reinolds社

その他の参考文献を挿入する

ここに含まれる情報は、上記の日付における我々の知識に基づいている。それは単に示された製品について述べたもので、特定の品質についての保証を構成するものではない。

この情報が、意図された特定の使用に関して適切かつ完全であるかどうかを確認することは、ユーザの義務である。

このMSDSは、これに先立ち発表されたあらゆる情報を取消し、かつこれに取ってかわるものである。

当該安全性データシートで使用している略語と頭字語の凡例：

ADR： 道路での危険物の国際輸送に関する欧州協定。

RID： 鉄道での危険物の国際輸送に関する欧州協定。

IMDG： 危険物のための国際海事コード。

IATA： 国際航空運送協会。

IATA-DGR： 「国際航空運送協会」(IATA) による危険物規制。

ICAO： 国際民間航空機関。

ICAO-TI： 「国際民間航空機関」(ICAO) による技術的指導。

GHS： 化学品の分類および表示に関する世界調和システム。

CLP： 分類、表示、包装。

EINECS： 欧州既存商業化学物質インベントリ。

INCI： 化粧品成分の国際命名法。

CAS： 化学情報検索サービス(アメリカ化学会の一部門)。

GefStoffVO： 危険有害物質に関する規則、ドイツ。

LC50： 致死濃度、試験集団の50%。

LD50： 致死量、試験集団の50%。

DNEL： 得られた無影響レベル。

PNEC： 予測無影響濃度。

TLV： 限界値。

TWATLV： 平均8時間日時間加重のための限界値。(ACGIH基準)。

STEL： 短期ばく露限界。

STOT： 特定標的臓器毒性。

WGK： ドイツ水危険有害性分類。

KSt： 爆発係数。